

## 2. 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○安全にトイレ誘導するために夜間のみ、一部の利用者にセンサーマットを使用している	○事故予防を優先するのではなく、利用者の人権に配慮したケアに取り組む	○夜間の行動を観察したうえで、施設の身体拘束に対する考え方や観察結果をご家族に説明し、センサーを使用しないケアについて理解を得る	12ヶ月
2	6	○夜間に眠剤を服薬している利用者がある。	○夜間の行動を制限するのではなく、利用者の人権に配慮したケアに取り組む	○夜間の行動を観察したうえで、施設の身体拘束に対する考え方や観察結果を踏まえて精神科医師と相談しながら対応する	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。